

持続可能な社会を子どもたちへ

SDGs の暮らし いま 私たちにできること

世界が抱えているさまざまな問題を 2030 年までに解決することを目指した
持続可能な開発目標(SDGs)の理念は **地球を破壊から守ること**

「 誰一人 取り残さない 」 「 つくる責任 使う責任 」

人・社会・地球の今と未来の幸せのために、おもいやりと責任をもって行動する。

SDGs の暮らし 2030 17 項の目標

- ☆ゴール1 貧困をなくそう
- ☆ゴール2 飢餓をゼロに
- ☆ゴール3 すべての人に健康と福祉を
- ☆ゴール4 質の高い教育をみんなに
- ☆ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう
- ☆ゴール6 安全な水とトイレを世界中に
- ☆ゴール7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ☆ゴール8 働きがいも経済成長も
- ☆ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ☆ゴール10 人や国の不平等をなくそう
- ☆ゴール11 住み続けられるまちづくりを
- ☆ゴール12 つくる責任つかう責任
- ☆ゴール13 気候変動に具体的な対策を
- ☆ゴール14 海の豊かさを守ろう
- ☆ゴール15 陸の豊かさを守ろう
- ☆ゴール16 平和と公平をすべての人に
- ☆ゴール17 パートナリーシップで目標を達成しよう



生活と自治 2021年9月号より

この17項目の目標の SDGs の暮らしを 進めることです

～ いま 私たちにできることは ～

◎エシカル（倫理的）な消費をする = 商品を買うということ
買うことは投票 ⇒ 企業もエシカルな商品を作り社会が変わります

エシカル消費ってなあに？

∞ エシカル消費とは



エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。

私たち一人一人が、社会的な課題に気付き、日々のお買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみることで、これが、エシカル消費の第一歩です。エシカルは「倫理的」という意味。**エシカル消費 (Ethical Consumption)** とは人や社会・環境に配慮した消費行動のこと。



NHKTV くらし解説より引用

今、世界はロシアによるウクライナ侵攻の影響でエネルギー不足や食料不足、イスラエルのガザ侵略はこどもや市民の命が犠牲になる報道で哀しい限りです。気候危機 = CO₂削減対策、地球温暖化⇒沸騰化、資源の枯渇などの環境問題や貧困、人権、生産地の環境などを考えて、価格が高い理由を知り商品を選ぶなど

**わたしたちが エシカル消費を考え、
商品を購入して社会を変えませんか**

商品を購入するとき、

『品質、価格、安全性、環境 + エシカル消費』を考える
エシカルな買い物行動が供給者社会を動かすことができます

地産地消の SDGs のくらしを子どもたちへ

<<< 私たちが できる 地産地消の SDGs のくらし >>>

日本の食料自給率は38%（カロリーベース）、エネルギー自給率は13.3%で、先進国の中でも極めて低く、食料、エネルギー資源のほとんどは、海外からの輸入に頼っているくらし ⇒ このまま続けば、子どもたちの未来も不安な状況です。

地産地消の SDGs のくらしにスイッチ！を ⇒ 社会が変わります

住んでいるこのまちで、 **F = 食料の地産地消** **E = 再生可能エネルギーの地産地消** **C = 互いに助け合う（ケア）コミュニティづくり** で 人や地域の資源をつなぎ、共生の輪をひろげ、エシカルな消費、SDGsのくらしをすれば 子どもたちの未来へと 引継ぐことができます

C = 福祉の共生のまち 地域で互いに助け合うコミュニティの形

F = 食料の自給圏の形成

住んでいるまちで生産者と共生の食生活

E = 再生可能エネルギーの地産地消

食料の調達、地産地消、輸入に頼らないエシカル消費を

- ❖ 食養訓に「身土不二（しんどふじ）」という言葉があります、昔から生活している土地でとれたものを食べると医者はいらないという意味。
- ❖ 都市化が進み相続等で農地が減少し、農業経営環境が厳しくなっている和光市の現状を知り、エシカル消費で生産者を応援し、食料調達、農産物の環境を共生していきましょう。

□ SDGs のくらしの課題

🔄 食品ロスの削減

まだ食べられるのに捨てられている食べ物、日本では、年間約 600 万 t、内事業系ごみは 324 万 t、家庭ごみは 276 万 t、これを日本人 1 人あたりに換算すると ⇒ 毎日お茶碗約 1 杯分（約 136g）のご飯の量が捨てられています

🌊 海洋ごみマイクロプラスチックごみによる生物への影響— 66%がごみとして捨てられている衣料品
国内の小売店で売られている衣料品は 98%が輸入。リペア、リユース 14%、リサイクル 20%、

🌱 資源保護に配慮した認証を受けた商品

🐾 動物福祉（生物多様性）

動物が＜精神的＞＜肉体的に十分健康で＞＜できる限り痛みや、恐怖、ストレスなどの苦痛を受けず＞に生活できるようにすること。一般に人間が動物を利用することは否定しないものの、家畜、ペット、展示物、実験動物など人間の飼育下にある動物の福祉の確保が求められている。

地球が危ない!

待ったなしの 気候危機対策 ～ 今 私たちができること ～

“地球は、人間なしでも存続できるが、私たちは地球なしでは存続できない”

(国連事務総長アミーナ・モハメッドの言葉)

2022年4月発表IPCC (気候変動に関する政府間パネル)

産業革命と比べた気温上昇の幅を1.5℃に抑えるためには、世界の温室効果ガスの排出量のピークを遅くとも2025年に迎える必要があると指摘する報告書が現実!

地球温暖化=地球沸騰化の影響→北極、南極の氷床が融解、熱帯雨林の乾燥化 ⇒ さらに二酸化炭素濃度は増加 気温は4℃<5℃へと上昇 ⇒ 灼熱の惑星「人間が住めない地球」へと進んでいます。地球温暖化の影響により気温の上昇だけではなく、世界各地での超大型台風、異常高温、干ばつ、洪水などさまざまな気候変動が起きています。

日本でもこの夏は35℃以上の猛暑日続きの新記録でした。

地球温暖化は地球環境の最大の危機!
子どもたちへはつなげない未来です!

<<< CO₂ どう減らす? >>>

☀️地球温暖化の原因となる温室効果ガスの中で、代表的なものが二酸化炭素(CO₂)です。

☀️CO₂の多くは石油や石炭、天然ガスなどから排出されます。

★省エネに取り組むことはCO₂削減につながります。

資源エネルギー庁より抜粋

☀️わたしたちは輸入に頼る化石燃料の使用をやめ、企業がつくる「再生可能エネルギー」を利用した商品を選択し、「省エネ」すれば「CO₂削減」「地球温暖化」につながります。

☀️CO₂削減 2050年までに世界の温室効果ガスの排出量実質ゼロにするのは私たち、国、自治体や大企業が判断する課題です。

☀️今、各自治体で「ローカルSDGs」に取り組んでいます。世田谷区では再生可能エネルギーの普及・促進(せたがや版RE100)して、区の施設で100%再生可能エネルギーを使用、区民にはエコ住宅、再生可能エネルギーの電気への切り替えを助成、企業、区民、区と協働でCO₂削減に取り組んでいます。

☀️私たちができることは、SDGsの暮らし=エシカル消費を心がけ、その企業や行政に投票することです

17項目の目標のSDGsの暮らし=戦後79年、戦争をしない平和な憲法のある暮らし、「消費者の権利」の元で活動していること。わたしたちができることは、終わりの見えない福島第一原発事故の廃炉作業「脱原発」化石燃料依存度を減らして再生可能エネルギーを使用する。そして、今年「ノーベル平和賞」受賞の広島・長崎の被爆団体一核兵器廃絶は子どもたちへつなきたい 私たちの願いです。

一人ひとりが SDGs のくらしをすれば 世界が変わる！

消費者市民社会の平和なくらしを求めて！

消費者一人ひとりが、これ以上環境を壊さない、健康で安全なくらしをする
という意思を持った消費生活行動をすることが社会を変えるというのが消費者
市民社会です「消費者基本法」の消費者の8つの権利は消費者主権の権利です。

< 消費者の8つの権利 >

- ① 安心して豊かな消費生活を営むために、基本的な需要が満たされる権利
- ② 健康的な環境が確保される権利
- ③ 安全が確保される権利
- ④ 選択の確保がされる権利
- ⑤ 被害が救済される権利
- ⑥ 情報が提供される権利
- ⑦ 意見が反映される権利
- ⑧ 消費者教育の機会が提供される権利

<消費者の5つの責任>

- ① 批判的意識をもつ責任
- ② 社会的弱者への配慮責任
- ③ 主張し呼応どうする責任
- ④ 環境への配慮責任
- ⑤ 連帯する責任

ネットワーク社会、グローバル化社会 世界中から溢れる情報の中で、私たちはこの消費者の権利を活かし、必要な知識と考える力を身につけ、自立した消費者になることは、安全・安心なくらしにつながります。

私たち一人ひとりが地域で、エシカルな消費をすること、

私たちは毎日、何を基準に買い物をしているでしょうか。 バナナの例で考えます。

糖度などの品質

価格

農薬などの安全性



基本はこの3つです。

でもそれだけでしょうか バナナが安くても、もし、違法に輸入されたものだったらどうでしょう。 逆に 値段が高くても、フェアトレード商品、社会貢献している

エシカル消費というのは、消費の4つ目の要素である

「倫理（エシカル=Ethical）」を考えていこうというものです

そのエシカル消費は消費者基本計画に盛り込まれています。環境や被災地の復興、途上国支援など社会的課題に配慮した消費を促すとされています。

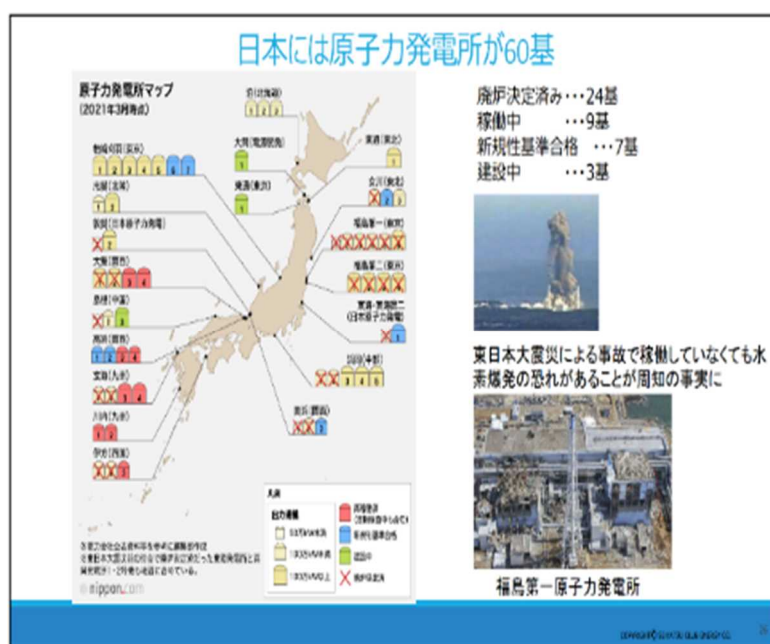
E=再生可能エネルギーの地産地消

☆終わりの見えない 13 年前の福島原発事故の後始末～私たちがすることは「脱原発」と化石燃料依存度を減らすこと

☆原発に頼らない 再生可能エネルギーを使用した電気をつかい、SDGs の暮らしを子どもたちへつなぎましょう

☆エネルギー自給率の低い、輸入に頼る化石燃料をつかってエネルギーを作るのが「当たり前」を変えてみませんか

☆再生可能エネルギーは、太陽や地球、生物など自然由来のエネルギーを利用して暮らしに活用していくものです。エネルギー源が永久に枯渇せず、火力発電のように温室効果ガスを排出しません



出典：経済産業省『2018年度エネルギー需給実績を取りまとめました（確報）』（2020/4/4）

☆☆☆☆ 再生可能エネルギー ☆☆☆☆☆

☆今各自治体で「ローカル SDGs」に取り組んでいます。世田谷区では再生可能エネルギー電気への切り替えを企業、区民、区と共同で CO₂ 削減に取り組んでいます。

※太陽光発電（ソーラー発電）：パネル状の発電装置で山間部水上、建築物などや休耕農地など多くの設置場所で運用されています。
☆和光市は；総合福祉会館、南地域センター、南保育園、白子保育園、新倉小学校、下新倉小学校、大和中学校の 5 か所に取り付けています。

※水力発電：最近ではダムや貯水池建設しない発電方法で一般河川、農業用水、砂防ダム、上下水道、ビルの循環水、工業用水など基本的には落差と流量のある所なら発電が可能。
①さいたま市水道局は大久保浄水場から届いた配水場で水供給の圧力を利用して、横軸プロペラ水車を使って発電
②所沢上下水道局はその大久保浄水場から東部浄水場に送られてくる水の圧力で水車を回し発電し、浄水場内で使用しています。

※風力発電：集めた風の力を電気に変換する発電方法です。風力発電を設備する場所が限定的であることから、欧米諸国と比較すると日本での導入は遅れていましたが、2000 年以降から風力発電の導入件数が増加しています
青森県、秋田県、北海道の順に多く、洋上風力発電も含めて全国合計 2574 基、累積導入量は 458.1 万kW（2021 年末）です。

※バイオマス：動植物などの生物資源を燃焼したり、ガス化することで電気を作る発電方法です
身近例は一埼玉県東松山市、愛知県豊橋市、コープコーベ、生活クラブ生協

※地熱エネルギー（温泉）：火山帯が多い日本は火山帯に位置する日本は、東北や九州を拠点に、地熱発電所を運転しています。太陽光発電などと比較すると総発電量は少ないですが、安定してエネルギーを供給することができます

※大気中の熱その他の自然界に存在する熱：浅い地盤中に存在する熱や、水場での温度差により生まれる熱などを電気エネルギーに変換します